

くまのこだより



社会福祉法人 岡山子ども協会

令和5（2023）年10月2日（月）発行

赤磐市桜が丘東6-6-704

さくらが丘保育園

『着地点』

保育園の保育目標は、

一人ひとりのこどもを見つめ、集団生活を通して、

○友だちを大切にし、共に育ちあう子

○生き生きとした元気な子

○自分で考え、行動する子

を育てる 　　です。

先日そらぐみのこども同士のトラブルがありました。一人は泣きながら、もう一人はとても怒った顔で事務室に来て、職員が話を聞いていました。どうやら片づけの時間に遊んでいるのを注意した子と注意された子の気持ちの行き違いのようです。「〇〇ちゃんがベェーってした」「怒ったけどベェーはしてない」「した!」「してない!」。職員が「ベェーってしたように見えたのかなあ。どちらの言い分も間違っていないと思うけど…謝るってことでもなさそうだし…」と言っていたので「ちょっとそれぞれ自分の顔を鏡で見てみよう」と急遽私のバッグから小さな鏡を出してきてそれぞれの顔を自分で見てもらいました。再度話を聞き「ごめんねは言わなくてもいい感じだね」と確認した後ふたりは部屋へ帰っていきました。その後、職員より水筒を忘れそうになった〇〇ちゃんに△△ちゃんが声をかけ、〇〇ちゃんが「ありがとう」と言って帰ったというやりとりがあり、うれしかったと報告がありました。

保育目標にある“共に育ちあう”ためには、私たち大人がこども同士の気持ちの行き違いについて「ごめんね」を安易に終着点にせず、お互いの気持ちを折り合える“着地点”をみつけれられるような働きかけが大切なんだなと思います。

花房 由美

お知らせ

- ・10月31日（火）は保護者会共催のハロウィンパレードです。申し込みは10月6日（金）までとなっておりますので、ご注意ください。
- ・シャワー用品一式の用意は10月第一週で終了いたします。ご協力ありがとうございました。



今月の行事『運動会』

にじ・つき・ほし・そら組（2～5歳児）を対象に行います。

今年度のテーマは『つながる』です。久しぶりの親子競技、保護者競技を予定しています。こどもも大人も体を動かして楽しめる運動会にしたいと思います。

お楽しみに♪

今月の歌『ハッピーチルドレン』

それはふしぎな まほうのちから
ぼくとはなすと しあわせになる
だれでもいいさ みみをかしなよ
ほっぺゆるんで わらいたくなる
ハッピーハッピー ハッピーチルドレン
ハッピーチルドレン おこりんぼうはどこ
ハッピーハッピー ハッピーチルドレン
ハッピーチルドレン さみしがりやはだれ

どんな気持ちでもハッピーになれて、元気がもりもり出てくる歌です。でも楽しい歌詞もあり、怒ったり寂しがったり、いろいろな感情が盛り込まれています。



すずらんのお知らせ

10を横にすると、眉と目に見えるので、10月10日は「目の愛護デー」。子どもの目を守るには、感染症やけがだけでなく、「見え方の異常」にも注意が必要です。この機会に異常のサインを知りましょう。

正しいケアで

目を守りましょう

前髪はスッキリと

前髪が長いと、毛先が目に入って目に傷をつけたり、炎症（結膜炎）を起こしたりするもとに。前髪は短めに切りそろえるか、結んであげましょう。



目やにはそっと、外側に向かってふく

清潔なタオルを軽くぬらして目やにに当て、そのまま外側にふき取りましょう。汚れが目の中に入るのを防ぎます。乾いた目やには、ふやかしてから取ってあげましょう。



目やにが多いときは病院へ

目やには自然に出るものですが、

- 目やにの量がいつもより増えた
- 2～3時間で目やにがたまる
- 黄色や緑色の目やにが出ている

などのときは、炎症が起こっている可能性があります。早めに小児科か眼科を受診しましょう。



そらにじやんぷ



そらキャンプ～そら組～



一泊二日で国立吉備青少年自然の家に行きました。アスレチックやハイキング、キャンプファイヤーなど楽しいことが盛りだくさんな二日間でした。他園の友だちともたくさん関わる時間があり仲良くなっている姿がみられました。最初は不安そうな様子も見られましたが、時間が経つにつれて笑顔が見られ始めました。

帰ってきてから、「またキャンプ行きたい」と園長に直談判する子もいました。

玉置 七彩

わたしとこといとすずと

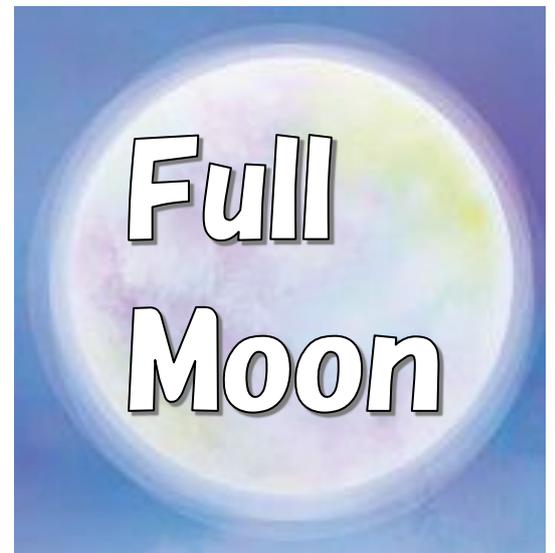


楽しい時間を共有～ほし組

ほしぐみではラクビーワールドカップさくらが丘大会が盛り上がっています。最初は自分だけがボールを持って走るだけでしたが、徐々に「パス」「パス」とパスができるようになりました。少しずつ相手を見てパスすることもできるようになっています。まだまだ芽生えですが、スポーツをみんなでする楽しさを共有していきたいです。

土屋 勇気

全身を使って～つき組～



戸外に出て身体を動かすことがだいすきなこどもたち。サーキットをしたり、友だちと手を繋いで走ったり毎日全身を動かして遊ぶことを楽しんでいます。腕や足の力もついてきており、垂直に立つクライミングもスルスルと登れるようになっています。安全に気をつけながら、こどもたちと一緒に全身を動かすあそびを楽しんでいこうと思います。

竹内 和羅

身体を動かして ～にじぐみ～

すべり台のクライミングや、ジャングルジムなど、よじ登ることもできるようになりつつあります。ジャングルジムの上まで登っては「せんせー、みて!」といい笑顔。すべり台のクライミングを登りきると、ほっとしたように「のぼれたあ」という声もよく聞こえてきます。

自分の身体を自分の思うように動かすことは難しいこともあります。身体を動かして遊ぶことの楽しさをしっかり味わいながら、体の使い方が上手くなっていくといいなと思います。

谷口あい



はなみずき

ゆきうさぎ



好きなあそび

～はなゆきぐみ～

ゆきぐみ

自分で好きな遊びを見つけて楽しんでいます。友だちが遊んでいるものが面白そうだと感じると同じ遊びをしてみようとする姿もあります。友だちと同じ遊びを楽しんでいる姿が増えてきたので、これからもっと友だちと関わって遊んでいる様子が見られると思うとわくわくします。

下山 静菜

はなぐみ

はな組は、音楽やダンスが好きで、音楽を掛けるととても笑顔になります。保育者が、マイクを使って歌や手あそびをすると、ノリノリで身体を揺らして手を叩く姿がとても可愛いです。これからも遊びを通して毎日楽しく過ごしていきたいです。

岸下天音

